

第9期
事業報告書

特定非営利活動法人 パブリックリソースセンター

自 2008年4月 1日
至 2009年3月31日

Ⅰ パブリックリソースセンターの運営に関する事項

1 総会の開催

日時：2008年6月21日(土) 午後3時00分～4時00分

会場：パブリックリソースセンター会議室

出席者

【会員】秋葉 武、雨森孝悦、江橋 崇、佐野章二、土肥寿員、播磨靖夫、湯瀬秀行、
久住 剛、岸本幸子、

【表決委任者】今田 忠、岡崎昌之、中村陽一、山崎富一、勝又英子、槇ひさ恵

【事務局】岸本幸子、杉田教夫、田口由紀絵、田島明日丘

議題

【議決事項】

第1号議案 2008・9年度役員を選任

第2号議案 2007年度事業報告及び収支決算(監査報告)

第3号議案 2008年度事業計画及び収支予算

2 理事会の開催

(1) 第一回理事会

日時：2008年6月21日(土) 午後1時00分～3時00分

会場：パブリックリソースセンター会議室

出席者

【理事】秋葉 武、雨森孝悦、江橋 崇、佐野章二、土肥寿員、播磨靖夫、
湯瀬秀行、久住 剛、岸本幸子、

【表決委任者】今田 忠、中村陽一、山崎富一、槇ひさ恵

【事務局】岸本幸子、杉田教夫、田口由紀絵、田島明日丘

議題

【議決事項】

第1号議案 2008・9年度役員候補の選定

第2号議案 2007年度事業報告及び収支決算(監査報告)

第3号議案 2008年度事業計画及び収支予算

(2) 第二回理事会

日時：2008年10月8日(水) 午後6時00分～8時00分

会場：パブリックリソースセンター会議室

出席者

【理事】今田 忠、雨森孝悦、江橋 崇、佐野章二、鷹野秀征、播磨靖夫、

槇ひさ恵、久住 剛、岸本幸子、

【表決委任者】秋葉 武、土肥寿員、中村陽一、山崎富一、湯瀬秀行

【事務局】岸本幸子、杉田教夫、田口由紀絵、田島明日丘

議題

【議決事項】

第1号議案 オンライン寄付サイトの名称決定

【報告・討議事項】

新理事のご紹介

2008年度事業実施状況及び収支の状況(報告)

事業実施体制について(報告)

(3) 第三回理事会

日時：2009年2月1日(月) 午後1時00分～4時00分

会場：パブリックリソースセンター会議室

出席者

【理事】跡田直澄、秋葉 武、今田 忠、江橋 崇、佐野章二、
鷹野秀征、槇ひさ恵、湯瀬秀行、久住 剛、岸本幸子

【表決委任者】雨森孝悦、土肥寿員、中村陽一、播磨靖夫、山崎富一

【監事】勝又英子

【事務局】岸本幸子、杉田教夫、田口由紀絵、田島明日丘

議題

【報告・討議事項】

2008年度収支予想と2009年度事業計画(討議事項)

2009年度事業の展開方針について(討議事項)

実施体制と財源の確立について(討議事項)

(4) 第四回理事会

日時：2008年3月15日(日) 13時～16時

会場：パブリックリソースセンター会議室

出席者

【理事】跡田直澄、雨森孝悦、今田 忠、江橋 崇、佐野章二、鷹野秀征、播磨靖夫、槇ひ
さ恵、湯瀬秀行、久住 剛、岸本幸子

【表決委任者】土肥寿員、秋葉 武、山崎富一、中村陽一、

【事務局スタッフ】田島明日丘

議題

【議決事項】

第1号議案 2009年度事業計画・予算

【報告・討議事項】

求人公募について

日本ファンドレイジング協会について

3 2008年度運営体制

常勤職員

岸本幸子、田口由紀絵、田島明日丘、杉田教夫

非常勤職員

由良聡、三樹尚子、武田麻子、伴俊夫、小林弥生

短期アルバイト

亀谷隆典、川原利香、川崎香織、土屋仁美、有澤宏師、並木高洋

II パブリックリソースセンターの活動に関する事項

i 事業の成果

1 パブリックリソースに関する調査研究の企画及び実施（事業分野1）

（1）海外における日系企業のCSR（社会貢献活動）推進事業

【事業種別及び資金源】委託事業

【期間】単年度

【事業内容】

日本企業が海外で行っているCSR活動(社会貢献活動)の現状を把握し、これを内外の関係団体・個人に広く共有することを通じて、海外における日本企業のCSR活動(社会貢献活動)の促進に貢献した。

実施地域: 米国、インド、メキシコ、タイ

（2）「女性のためのUPプログラム全国版」(2006年～2008年)事業評価

【事業種別及び資金源】委託事業

【期間】2007年7月1日～2009年5月31日

【事業内容】

企業が社会貢献事業として実施している同プログラムの、目標達成度および社会的インパクトを評価した。

（3）SR実践に関する中小企業事例調査

【期間】2008年7月1日～2009年2月28日

【事業内容】

中小企業のSR(社会的責任)に関する取組みについて、文献調査およびヒアリング調査を行った。結果報告会を東京と大阪において開催した。

2 パブリックリソースの開発に関する事業の企画立案及び実施支援（事業分野2）

（1）SRI（社会的責任投資）のための企業の社会性調査事業の実施

【事業種別及び資金源】委託事業

【期間】継続

【事業内容】

上場企業を対象とした企業の社会的責任(CSR)に関する評価活動を実施した。評価結果を、MS-SRIインデックスの組成および投資活動に対して情報提供を行った。

金融に端を発する世界不況、株式市況の急落の影響を受け、SRIの視点をもつ投資信託の残高も激減し、新商品の開発企画も停止した。CSRに関する社会的関心は引き続き高く、企業側の取り組みもCO2削減や省エネを中心とする環境面での実践は続いているものの、雇用面では非正規雇用を中心とする人員削減が進み、

CSRの真価が問われる状況であった。

(2) 寄付サイト運営によるオンライン寄付、NPO情報の発信の実施

【事業種別及び資金源】 自主事業

【期間】 継続

【事業内容】

2009年3月末現在、合計72団体110寄付プロジェクトを紹介している。2008年度の合計寄付金額は、7,870,911円(前年度2,970,000円に対し165%増)、延べ寄付者数は1,362人(前年度638人に対し113%増)だった。

2008年12月に寄付者支援を全面に打ち出して、システムの全面リニューアルを行い、新サーバーへ移行し、名称をガンバNPOからGive One(ギブワン)へ変更した。12月以降、月平均寄付金額は2.5倍に増加した。

(3) 社員参加型寄付推進システムの開発

【事業種別及び資金源】 自主事業、助成事業

【期間】 継続

【事業内容】

マイクロソフト株式会社の支援を受け、オンライン寄付システムを企業の社員参加型寄付(職場募金)のシステムとしてリースするASPサービスの開発事業に取り組んだ。システム開発を行うと同時に、企業側ニーズのヒアリングを行った。

(4) ポイント寄付の仕組みづくりと実施支援

【事業種別及び資金源】 委託事業

【期間】 継続

【事業内容】

企業のCSR活動の一環として、じゃらんnetが提供しているポイントサービスを活用した寄付の仕組みをつくり、実施支援を行った。2008年度は、述べ12団体を紹介し、寄付金額は1,169,500円だった。

3 パブリックリソースの開発及び非営利並びに公共マネジメント等に関する相談及びコンサルテーション(事業分野3)

(1) NPOの事務局支援事業の実施

【事業種別及び資金源】 自主事業

【期間】 継続

【事業内容】

自治創造コンソーシアム、ニンジンの2つのNPO法人の事務局運営支援を行った。

(2) コミュニティカフェ運営改善に関するコンサルティングの実施

【事業種別及び資金源】委託事業

【期間】2008年1月～2008年5月

【事業内容】

財団法人が運営するコミュニティカフェの継続運営を行うために、収益性と人材確保についての問題点を明確化し、今後の方向性について提案を行った。

(3) 「暴力を経験した女性支援のグループづくり・実践トレーニング講座」事業評価の実施

【事業種別及び資金源】委託事業

【期間】2008年8月～2008年12月

【事業内容】

財団法人内の委員会が企画・運営する「暴力を経験した女性支援のグループづくり・実践トレーニング講座」について、持続力のある事業として再編成を行うことを目的に、同講座のパフォーマンスと運営方法の効率性の2つの側面から事業評価を行った。

(4) CSR インターンシップ・プログラムの開発及び実施支援

【事業種別及び資金源】委託事業

【期間】継続

【事業内容】

立教大学大学院 21 世紀デザイン研究科と協働で、大学院生の企業における CSR に関するインターンシップのプログラムを開発し、効果的実施のための支援を行った。2008年度は、4名のインターンシップ生が、各自の受け入れ企業のCSRの特定の取り組みについて、提案活動や実践支援活動を行うことを指導した。

4 パブリックリソースの開発及び非営利並びに公共マネジメント等に関する研修及び講座等の企画及び実施(事業分野4)

(1) NPO マネジメント支援コンサルタント養成講座の実施

【事業種別及び資金源】自主事業、協働事業

【期間】2008年8月25日～2008年12月20日

【事業内容】

NPO の特色を踏まえたマネジメント支援ができる専門家の育成事業を実施した。NPO マネジメントの基礎を学ぶ通信学習形態の「基礎編」と、実際のNPOを訪問し組織診断を行う方法論を学ぶ「実践編」の2部構成からなるカリキュラムとし、基礎編についてはパナソニック株式会社の支援を受け、eラーニングのシステムを開

発した。

応募者多数であったため、基礎編・実践編で35名を受け入れるほか、基礎編のみのコースを新設し、7名を受け入れた。

(2) 外部セミナー等への講師派遣の実施

【事業種別及び資金源】自主事業

【期間】継続

【事業内容】

外部セミナー等への講師派遣、外部への寄稿、原稿執筆を、延べ18回行った。

(3) インターンの受け入れ

【事業種別及び資金源】委託事業

【期間】継続

【事業内容】

企業や大学の実施するインターン事業に協力し、インターン生を受け入れた。損保ジャパン環境財団よりCSOインターンシップ生1名と、立教大学より夏季インターン1名の受け入れを行った。

5 パブリックリソースの開発及び非営利セクターの基盤強化に関する情報交流及び政策提案(事業分野5)

(1) 書籍の販売

【事業種別及び資金源】自主事業

【期間】継続

【事業内容】下記書籍の販売を通じて、研究成果の還元を行った。

「NPOの資金循環システムの構築」(総合研究開発機構)

「CSR経営」(中央経済社)

「SRI 社会的責任投資入門」(日本経済新聞社)

「パブリックリソースハンドブック」(ぎょうせい)

(2) ホームページの運営

【事業種別及び資金源】自主事業

【期間】継続

【事業内容】

センターのホームページを改訂し、SRI および組織診断ツールに関する情報提供を充実した。

ii 事業の実施に関する事項

事業名	内 容	実 施 時 日	実 施 場 所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (千円)
パブリックリソースに関する調査研究の企画及び実施	海外における日系企業のCSR活動(社会貢献活動)推進事業 「女性のためのUPプログラム全国版」(2006年~2008年)事業評価 SR実践に関する中小企業事例調査	通年	日本全国 米国 メキシコ インド タイ	8	一般市民 NPO 企業 自治体	6,546
パブリックリソースの開発に関する事業の企画立案及び実施支援	SRI(社会的責任投資)のための企業の社会性調査事業実施 NPO応援ポータルサイト運営によるオンライン寄付の推進 社員参加型寄付推進システムの開発 ポイント寄付の仕組みづくりと実施支援	通年	全国	45	個人投資家 機関投資家 企業 NPO 一般市民	18,374
パブリックリソースの開発及び非営利並びに公共マネジメント等に関する相談及びコンサルテーション	NPOの事務局支援事業の実施 コミュニティカフェ運営改善に関するコンサルティング 「暴力を経験した女性支援のグループづくり・実践トレーニング講座」事業評価 CSR インターンシップ・プログラムの開発及び実施支援	通年	首都圏	4	NPO 財団法人 大学 大学院生 企業	4,135
パブリックリソースの開発及び非営利並びに公共マネジメント等に関する研修及び講座等の企画及び実施	NPOマネジメント支援コンサルタント養成講座の実施 外部セミナー等への講師派遣の実施 インターンの受け入れ	通年	首都圏	12	一般市民 NPO 企業 自治体	3,625
パブリックリソースの開発及び非営利セクターの基盤強化に関する情報交流及び政策提案	書籍販売 ホームページの運営	通年	全国	2	一般市民 NPO 企業	272

